



2026年4月6日

各位

会社名 AppBank 株式会社
代表者名 代表取締役社長 白石 充三
(コード番号: 6177 東証グロース)
問合せ先 管理部 長 渡邊 泰弘
(TEL. 03-6302-0561)

新たな執行役員（副社長）の選任及び新経営体制に関するお知らせ

当社は、2026年3月30日に開催の取締役会において、新たな執行役員（副社長）を選任し、また、同日付で当社子会社である株式会社PWANの代表取締役の異動を決定いたしましたので、お知らせいたします。

これらの決定に伴い、2026年3月30日に開催いたしました第14回定時株主総会において取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名の選任を行い、同日開催の当社取締役会を経て、代表取締役2名体制となったこととあわせて、2026年4月1日より新経営体制を発足いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 執行役員（副社長）の選任及び子会社代表取締役の異動

(1) 執行役員（副社長）選任の理由

当社グループを取り巻く変化の激しい事業環境に対応し、機動的・横断的かつ迅速で適切なグループ経営の判断及び推進を目的として、2026年3月30日開催の取締役会において、当社の資本業務提携先である株式会社光造パートナーズ代表取締役である稲田光造氏を、当社の執行役員（副社長）として選任いたしました。

当社は、資本業務提携先をはじめとする「Team Appbank」との戦略的アライアンスを活用し、AX・IP領域で様々な新規事業の開発を進めております。特に、2025年に実施した株式会社PWAN及びmusica lab株式会社の子会社化、株式会社2WINSとの協業によるAIソリューション事業の開始等を通じて、足元の事業拡大が急速に進んできております。

ここ数年で作り上げてきた当社戦略及び事業構造を発展させ、2026年度以降の早期黒字化を達成するためにも、事業開発の加速と営業推進、それを実現するための組織体制が必要ですが、当社はここ数年間で不採算事業の切り離しや人員体制の縮小を進めてきたことから、主に事業部門において必要な組織開発と営業面に課題を抱えております。

そこで、2026年1月16日に「代表取締役の異動（追加選定）及び取締役候補者の決定に関するお知らせ」にてお伝えいたしましたとおり、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社（以下、「FBJ社」といいます。）で長年に渡って事業開発や法人営業の最前線に携わり、豊富な見識と営業ネットワークを持つ町田央衡（まちだ なかひら）氏が当社の代表取締役会長に就任し、事業面においては、主にAIソリューション事業の立ち上げを担当いたします。

一方、当社においては、IP・広告関係領域での事業推進を強力に推し進めることも重要なテーマとなっております。そこで、当社の資本業務提携先である光造パートナーズ社の代表取締役である稲田氏の同事業分野における実績や見識、ネットワークを活かして活躍することに期待し、同氏を当社の執行役員（副社長）に選任し、当社全体の事業戦略の策定や、主にIP・広告関係事業を担当することといたしました。

稲田氏が代表を務める光造パートナーズ社は、2013年1月に、過去に複数社を起業し、上場企業に売却してきた実績を持つシリアルアントレプレナーである稲田氏を中心に設立された投資・コンサルティング企業です。投資会社としては、主にエンターテインメント領域及びマーケティング領域を中心に、IT、金融、エネルギーなど幅広い成長産業にも柔軟に投資を行っております。また、未上場企業、上場企業の双方に投資を行っておりますが、特に上場企業に対しては投資にとどまらずハンズオン型での事業支援を行うことが特長です。同社は傘下に、デジタルマーケティング企業である株式会社SEMエージェンシーを有するほか、稲田氏が株主であり経営に参画するオンラインチケット販売・ライブ配信プラットフォームを運営するZAIKO株式会社とも強力なパートナーシップを結んでおり、これらの企業群との協業にて、当社事業の拡大を図る方針です。

（2）子会社代表取締役異動の理由

上記にてご説明いたしましたとおり、当社はAX・IP領域で様々な新規事業の開発を進めており、株式会社2WINSとの協業によるAIソリューション事業の推進は、経営の重要なテーマであると考えております。AIソリューション事業においては、当社子会社であるPWANを販売主体として展開していく予定です。

そこで、代表取締役会長の町田氏と共に、PWANにおいてAIソリューション事業及びAI関連事業の立ち上げを推進する人材として、長年、富士ゼロックス株式会社(現・FBJ社)の新規事業や海外事業部で活躍し、現在は一般財団法人インターネット協会の幹事理事や、上場企業を含む複数のSaaS事業の立ち上げに携わっている黒佐誠氏を、新たにPWANの代表取締役として選定いたしました。

黒佐氏は、町田氏とは富士ゼロックス社の同期入社であり、同社では法人営業のほか、海外事業の事業企画やM&Aの責任者として従事し、技術関係部門ではネットワークセキュリティ(beat)やSaaSクラウド(SkyDesk)などの事業開発責任者として新規事業部長を務めてまいりました。また、2016年からはインターネット協会の理事を務める(現・幹事理事)ほか、富士ゼロックス社時代の経験を活かし、SaaS事業の立ち上げやFBJ社とのアライアンス関係を構築するなどの活躍をしております。このような背景を有する町田氏と黒佐氏を中心に、AIソリューション事業の早期立ち上げと拡大を図る方針です。

町田氏と現代表取締役社長である白石充三氏との共同代表制としたことに加え、起業家・経営者としての豊富な経験を持ち、特にIP・広告事業に強みを持つ稲田氏が当社事業部門にコミットし、また、法人向け営業やテクノロジー、AIに関する豊富な知見を有し、複数の企業において事業開発の実績を持つ黒佐氏がAIソリューション事業の立ち上げに関わることで、当社グループの早期黒字化の達成及び企業価値の向上に取り組んでまいります。

(3) 新任執行役員副社長の略歴

・稲田氏

氏名 (生年月日)	略歴	所有する 当社株式数
いなだ こうぞう 稲田光造 (1977年9月20日生)	2003年 8月 株式会社インフェイズ設立 代表取締役就任 2005年 9月 グローバル・アイディー株式会社設立 代表取締役就任 2006年 9月 株式会社セブン・セブン・ハーツ設立 監査役就任 2008年 4月 グローバル・アイディー株式会社を株式会社M&A総研に商号変更 2011年 9月 株式会社M&A総研を株式会社SEMエージェンシーに商号変更 代表取締役就任(現任) 2013年 4月 合同会社光造パートナーズ(現・株式会社光造パートナーズ)設立 代表社員就任(現任)	0株

氏名 (生年月日)	略歴	所有する 当社株式数
	2016年 12月 ジャパンアイピーアセットマネジメン ト設立 代表取締役就任 2019年 1月 株式会社セブン・セブン・ハーツからの 事業カーブアウトにてZAIKO株式会社設 立 2023年 10月 同社 代表取締役就任 2025年 4月 同社 取締役 最高戦略責任者就任 (現 任)	

・黒佐氏

氏名 (生年月日)	略歴	所有する 当社株式数
くろさ まこと 黒 佐 誠 (1962年 4月12日生)	1987年 4月 富士ゼロックス株式会社(現 富士フイ ルムビジネスイノベーション株式会社) 入社 1996年 4月 富士ゼロックスシステムサービス株式 会社(現 富士フィルムシステムサー ビス株式会社) 出向 同社 DI事業部長就任 2000年 10月 富士ゼロックス株式会社 ブロードバ ンド事業開発部 事業企画・開発長就任 2005年 4月 Fuji Xerox Asia Pacific Pte Ltd HQ上 海 Business Planning Mgr. 就任 2014年 4月 富士ゼロックス株式会社 研究技術開 発本部インキュベーションセンター長 就任 2016年 4月 同社 新規事業開発部長就任 2016年 6月 一般財団法人インターネット協会理事 就任 (現任) 2018年 10月 富士ゼロックス株式会社 サイバーセ キュリティー事業部長、観光事業部長及 びクラウド事業部長就任 2021年 4月 株式会社黒佐コーポレーション代表取 締役就任 (現任)	0株

(4) 就任日

2026年4月1日

3. 2026年4月1日以降の主な経営体制

・当社（AppBank 株式会社）

氏名	役職
町田 央衡	代表取締役会長
白石 充三	代表取締役社長
稲田 光造	執行役員副社長
萩原 一禎	取締役
中村 智広	取締役
三好 正洋	社外取締役（監査等委員）
岡崎 太輔	社外取締役（監査等委員）
井尾 仁志	社外取締役（監査等委員）

・ musica lab 株式会社（当社 100%子会社）

氏名	役職
萩原 一禎	代表取締役社長

・株式会社 PWAN（当社 100%子会社）

氏名	役職
黒佐 誠	代表取締役社長

以上